

公益社団法人 日本水産学会  
平成 30 年度第 3 回理事会議事録

- 1 開催された日時 平成 30 年 3 月 28 日（水）16 時 45 分～17 時 51 分
- 2 開催された場所 国立大学法人東京海洋大学品川キャンパス 2 号館 100A（東京都港区港南 4-5-7）
- 3 理事総数及び定足数

総数 17 名，定足数 9 名

- 4 出席理事総数 15 名

（本人出席）岡崎恵美子，家戸敬太郎，金子豊二，黒倉 寿，越塩俊介，佐藤秀一，田中教幸，東海 正，萩原篤志，舞田正志，横山芳博，吉崎悟朗，良永知義，和田時夫

（途中出席）安井 肇（決議事項第 3 号議案「各理事の担当決定」の審議中 16：57 に着席）

（監事出席）北田修一，杉田治男

（幹事出席）浜崎活幸，岩田繁英，福島英登，近藤秀裕，矢澤良輔

- 5 議案

- |      |         |                        |
|------|---------|------------------------|
| 決議事項 | 第 1 号議案 | 「会長選出」の件               |
|      | 第 2 号議案 | 「副会長選出」の件              |
|      | 第 3 号議案 | 「各理事の担当決定」の件           |
|      | 第 4 号議案 | 「財務検討委員会（特別委員会）委員選出」の件 |
|      | 第 5 号議案 | 「水産・海洋科学研究連絡協議会の代表」の件  |
|      | 第 6 号議案 | 「中国・四国支部長」の件           |
|      | 第 7 号議案 | 「平成 30 年度秋季大会募金目論見書」の件 |
|      | 第 8 号議案 | 「入会承認」の件               |

報告事項 第 2 回理事会以降の職務執行の状況

その他確認事項

- 6 議事の経過及びその結果

- (1) 定足数の確認等

理事佐藤秀一が選ばれて議長となり，同理事が定足数の充足を確認した後，議案の審議に入った。

- (2) 議案の審議状況及び議決結果等

（決議事項）

第 1 号議案「会長選出」の件

定款第 21 条 2 項に基づき，佐藤秀一を会長に選定した。被選定者は，席上その就任を承諾した。

第 2 号議案「副会長選出」の件

定款第 21 条 3 項に基づき，和田時夫ならびに中田英昭を副会長に選出した。

第 3 号議案「各理事の担当」の件

理事の職務権限規程第 7 条 1 項に基づく担当を，以下のとおり決定した。

会務	正	副
総務担当	金子豊二	吉崎悟朗
企画広報担当	吉崎悟朗	金子豊二
財務担当	萩原篤志	東海 正
編集担当	東海 正	良永知義
学会賞担当	萩原篤志	良永知義

シンポジウム担当	横山芳博	田中教幸
出版担当	越塩俊介	田中教幸
水産技術誌監修担当	日向野純也	和田時夫
国際交流担当	和田時夫	中田英昭
水産教育担当	良永知義	舞田正志
水産政策担当	黒倉 寿	
漁業・資源管理担当	東海 正	和田時夫
水産利用担当	岡崎恵美子	横山芳博
水産増殖担当	家戸敬太郎	越塩俊介
水圏環境担当	萩原篤志	中田英昭
男女共同参画担当	岡崎恵美子	金子豊二
水産学若手の会担当	佐藤秀一	
社会連携担当	安井 肇	
将来計画担当	和田時夫	中田英昭
北海道支部，地域連携担当	安井 肇	
東北支部，地域連携担当	田中教幸	
関東支部，地域連携担当	舞田正志	
中部支部，地域連携担当	横山芳博	
近畿支部，地域連携担当	家戸啓太郎	
中国・四国支部，地域連携担当	日向野純也	
九州支部，地域連携担当	越塩俊介	
英文書籍監修委員会（特別委員会）担当		吉崎悟朗
東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）担当		黒倉 寿
日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会（特別委員会）担当		和田時夫

第 4 号議案「財務検討委員会（特別委員会）委員選出」の件

佐藤会長より，財務検討委員会（特別委員会）の委員を次の通り選出する案が提案された。審議の結果，出席理事全員一致により可決した。

委員長 萩原篤志

委員 東海 正，金子豊二，吉崎悟朗，浜崎活幸，近藤秀裕，矢澤良輔

第 5 号議案「水産・海洋科学研究連絡協議会の代表」の件

佐藤会長より，佐藤秀一が本会からの代表となることが提案された。審議の結果，出席理事全員一致により可決した。

第 6 号議案「中国・四国支部長」の件

佐藤会長より，中国・四国支部長の支部長辞任について原案の説明があった。審議の結果，出席理事全員一致により可決した。

第 7 号議案「平成 30 年度秋季大会募金目論見書」の件

佐藤会長より，平成 30 年度秋季大会募金目論見書について原案の説明があった。審議の結果出席理事全員一致で可決した。

第 8 号議案「入会承認」の件

審議の結果，出席理事全員一致で原案のとおり可決した。

(報告事項)

第2回理事会以降の職務執行の状況

・会長

佐藤会長 特になし。

・庶務関係

金子当理事より、次の報告があった。

1)資格喪失者(会費未納)の会費納入による会員継続への変更について

姜 益俊(正会員,平成29年度資格喪失)

2)資格喪失者(会費未納)の会費納入による退会への変更について

門田 実(正会員,平成29年度資格喪失)

・企画広報関係

吉崎担当理事 特になし。

・財務関係

萩原担当理事 特になし。

・編集関係

東海担当理事より、3月29日に委員会が開催するとの報告があった。

・学会賞関係

佐藤会長および東海理事より、次の報告があった。

1)3月27日に学会賞選考委員会を開催した。規定に従い、松山委員を委員長に、阪倉委員を副委員長に選出した。

2)水産学会は育志賞の推薦が活発ではないためより推進する方法を検討する必要がある。

3)若手に対する賞を充実させるひとつの方策として、特に学生に対する優秀発表賞などを愛界での授与を考えるならば、理事会での検討、審議が必要がある。

4)農学進歩賞に推薦する者を男女各1名ずつではなく女性2名でも推薦できるように内規の一部改正を議論している。

・シンポジウム関係

横山担当理事 特になし

・出版関係

越塩担当理事 特になし。

・水産技術誌監修関係

和田担当理事 特になし。

・国際交流関係

和田担当理事に代わり萩原理事(国際交流委員会委員長)より、次の報告があった。

1)3月27日に新しい構成員の下で委員会を開催した。

2) 次回の東京海洋大で開催される平成31年度の春季大会から英語による発表のセッションを導入することに関して議論している。

3)アジア水産学会のジャパンチャプターを鹿児島大学で引き継いでいたが担当をしていた松岡会員が引退をしたことで、ジャパンチャプターに対する対応を議論している。

・水産教育関係

良永担当理事より、次の報告があった。

1)3月26日に委員会が開催された。

2) 現在の委員会活動は教育に対する活動が中心になりつつあり、本来の設置目的である JABEE への対応に関する認識が薄れてきているため、JABEE との関係性を再度整理する議論をしている。

・水産政策関係

黒倉担当理事より、3月29日に委員会が開催されるとの報告があった。

・漁業・資源管理関係

東海担当理事より、3月26日に委員会、および懇話会講演会「沿岸漁業の季節変動に対する漁業技術とは？」が開催されたと報告があった。

・水産利用関係

岡崎担当理事より、次の報告があった。

1) 3月28日に第1回委員会を開催した。

2) 5~6月に第1回講演会(仮題:東日本大震災からの水産加工業の復興に向けた新たな取り組み)を開催する予定である。

・水産増殖関係

萩原前担当理事より、3月28日に委員会を開催すると報告があった。

・水圏環境関係

萩原担当理事 特になし。

・男女共同参画関係

岡崎担当理事より、3月29日にランチョンセミナーが開催されるとの報告があった。

・水産学若手の会

佐藤会長より、3月27日に委員会、ナイトセッションが開催されたとの報告があった。

・社会連携関係

安井担当理事 特になし。

・将来計画関係

和田担当理事より、3月26日に理事会主催シンポジウムを実施したこと、内容は学会誌に掲載するので、講演者の原稿を和田理事が取りまとめて企画広報委員会に提出すると報告があった。

・北海道支部、地域連携関係

安井担当理事 特になし。

・東北支部、地域連携関係

田中担当理事 支部大会を山形で開催する予定である。

・関東支部、地域連携関係

舞田担当理事 特になし。

・中部支部、地域連携関係

横山担当理事より、平成31年度秋季大会について最終的に確定し報告する予定であるとの報告があった。

・近畿支部、地域連携関係

家戸担当理事より、引継ぎをしている最中であるとの報告があった。

・中国・四国支部、地域連携関係

佐藤会長 特になし。

・九州支部、地域連携関係

越塩担当理事より、引継ぎの日程調整をしているとの報告があった。

・英文書籍監修委員会(特別委員会)

佐藤会長 特になし。

・東日本大震災災害復興支援検討委員会（特別委員会）

黒倉担当理事より、30日の委員会でいつまで委員会を継続するか議論する予定であるとの報告があった。

・日本水産学会創立 85 周年記念事業委員会（特別委員会）

和田担当理事より、85周年史、研究の動向の作成を進めるとの報告があった。

・財務検討委員会（特別委員会）

佐藤会長 特になし。

・水産・海洋科学研究連絡協議会関係

佐藤会長 特になし。

その他確認事項

・各委員会の収支について

良永理事より、平成 28 年度の各委員会の収支に関する説明があった。

・平成 30 年度定時社員総会における議決事項の確認

佐藤会長より、平成 30 年度定時社員総会において、第 1 号議案 平成 29 年度事業報告ならびに貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録承認の件、第 2 号議案 会員に関する規則の一部改正の件、及び第 3 号議案 平成 30 年度役員（理事及び監事）選任の件についてすべて承認されたことが報告された。

・日本水産学会誌の配本中止に関する対応

良永理事より、日本水産学会誌の正会員、外国会員、学生会員に対する無料配本を中止するうえで、J-STAGE 上での日本水産学会誌の閲覧を 1 年間は会員限定公開とする等、会員特典となるような方策を今後検討していく必要があるとの報告があった。また、同理事より、日本水産学会誌 85 巻 2 号から正会員、外国会員、学生会員に対する無料配本を中止することを周知する必要があるその方法を検討する必要があるとの報告があった。

・平成 30 年度理事会開催日程

佐藤会長から、平成 29 年度理事会の開催予定について説明があり、候補日時を確認した。

・幹事紹介

幹事の紹介が行われた。

以上をもって議案の審議等を終了したので、17 時 51 分、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長（代表理事）及び監事は記名押印する。

平成 30 年 3 月 28 日

公益社団法人 日本水産学会

議長 会長（代表理事）

監 事

監 事